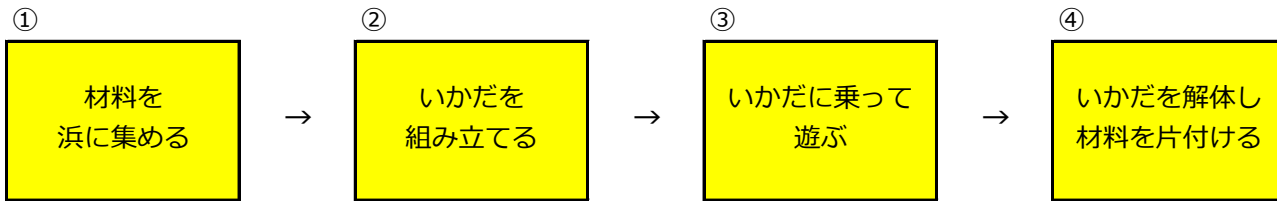
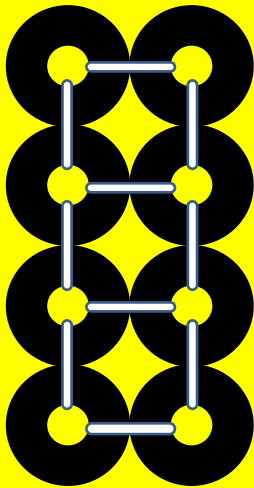


いかだ作りの流れ

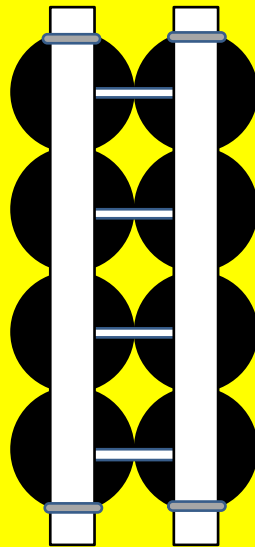
● 作り方の手順



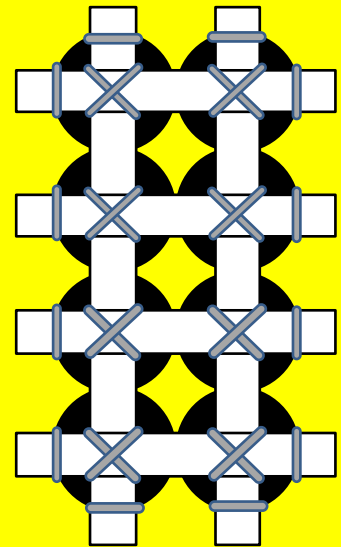
- ① ・ タイヤチューブ、板、ロープ、櫂などを浜に用意する。
- ② ・ チューブを並べ、その上に板を格子状に置き、ロープで固定し縛る。
- ③ ・ 完成したいかだを湖に浮かべ、ライフジャケットを着て、パドルを持っていかだに乗る。
・ 時間やコースを決めて、必要なら交代しながら遊ぶ。
- ④ ・ 時間がきたらいかだを浜にあげ、ロープをほどく。
・ タイヤなどについた砂を軽くおとし、それぞれもとあった場所に片付ける。



タイヤチューブを並べ
タイヤ同士を結ぶ。



長い板を置き、端を
タイヤと結ぶ。



短い板を置き、端を
タイヤと結ぶ。

※タイヤ同士を結んだロープで
板とタイヤを結んで固定しても
良い。



ロープは「本結び」で
固定する。



クロスして結ぶと
しっかり固定できる。

● 注意点（安全に作るために）

- ① ・ 板は長細いので、運ぶ時、前後に注意してください。
- ② ・ ロープで縛る時、板のそげやささくれがないか注意してください。
- ③ ・ 完成したいかだは重いので、協力して運んでください。
・ 縛り方が弱いと、乗ってからいかだが崩れる場合があります。
・ パドルを漕ぐ時、周囲の人に当たらないか注意してください。

● 作り方のポイント（より上手に作るために）

- ② ・ まずタイヤの並べ方、次に板の置き方、次に縛り部分について決めて作業を進めてください。
 - ・ 完成したら、軽くその場でいかだを浮かせて、頑丈さを確認して、ゆるい箇所があればロープを縛り直してください。
- ③ ・ パドルをこぐ順番や、行き先や交代のタイミングなど、いくつか決まり事をあらかじめ確認してから遊び始めると、スムーズにプログラムを進めることができます。

● 指導者の方へ（指導する際、配慮していただきたい点）

- ① ・ タイヤは人数の8割程度の本数が必要です。（8本のタイヤで8名～10名乗れます）
- ② ・ 縛り方に決まりはありませんが、最初は指導者が出来具合を確認してあげてください。
 - ・ 縛り方など不慣れな方には、手伝いや声かけをお願いします。